学校番号	3027

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	１年次	・Revised LANDMARK English Communication Ⅰ（啓林館） ・データベース Avail 4技能英単語・熟語（桐原書店） ・Revised LANDMARK English Communication Ⅰサブノート（啓林館） ・Revised LANDMARK English Communication Ⅰ WORKBOOK（啓林館） ・Pocket Speaking (啓林館) ・Focus on Listening　Basic （エミル出版） ・英語総合問題集 Wonderland 3rd Edition 1.5 (いいずな書店) ・ビジョンクエスト新高校英語入門（啓林館）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠでは、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつけます。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。また、音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば自分自身や家族、学校などの身近なトピックについて情報を聞き取ることができる。 ・一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、天候・時間・日常の会話に必要なことがらについて内容を理解することができる。	・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 ・身近なことがらについて簡単な英語で書かれた短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ◇相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、身近なトピックについて簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語句や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・簡単な表現を用いて、自分のことや考えや気持ちなどを短く話すことができる。	・身近なことについて、複数の文を書くことができる。 ・自分やごく身近なことについて簡単な語句や表現を使って紹介文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、多くの支援を活用すれば、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Unlock Your Potential! Lesson 2 Curry Travels around the World	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: 日常的な話題(「自らの目標」や「様々な食べ物」など)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(「自らの目標」や「様々な食べ物」など)について、必要な情報を聞きとろうとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a: 個人の行動を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 身の周りの事柄(「自らの強み・個性」や「様々な食べ物」など)に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の周りの事柄(「自らの強み・個性」や「様々な食べ物」など)について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと	a: 目標を表現する語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題(自分のスマートタイプや好きな食べ物)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題(自分のスマートタイプや好きな食べ物)について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて、内容を整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 3 The Moon and Our Culture Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima	聞くこと	a: 様々な慣習・文化やある土地の特色を伝える表現の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題(月にまつわる慣習や旅行先の特色等)に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題(月にまつわる慣習や旅行先の特色)に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a: テーマに対し、意見や提案を整理する技能を身に付けている。 b: 日常的な話題(月にまつわる慣習や旅行先の特色等)に関する文章を読み、様々な意見や書き手の意図を把握している。 c: 日常的な話題(月にまつわる慣習や旅行先の特色等)に関する文章を読み、様々な意見や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと	a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題(国内外の有名な場所等)について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題(国内外の有名な場所等)について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト

		書くこと	a: 分詞の後置修飾、関係代名詞・関係副詞の意味や使い方を理解している。 b: 日常的な話題（訪れたい場所等）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（訪れたい場所等）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Cacao Revolution Lesson 6 Communication without Words	聞くこと	a: 人の様子や感情を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題（動物の果たす役割等）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 日常的な話題（動物の果たす役割等）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 現代社会に関する身近な話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 現代社会に関する身近な話題（持続可能な開発への取り組み、非言語コミュニケーション）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 現代社会に関する身近な話題（持続可能な開発への取り組み、非言語コミュニケーション）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 絵、写真などの視覚的補助を利用しながら、 簡単な語句や文を使い、身近な話題について話をする技能を身につけている。 b: 身近な事柄（非言語コミュニケーションに関する事柄）について簡単な語句や文を用いて話している。 c: 身近な事柄（非言語コミュニケーションに関する事柄）について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いてわかりやすく書く技能を身につけている。 b: 日常的な話題（ジェスチャー等）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（ジェスチャー等）について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 Thank You, Bailey! Lesson 8 The Secret life of a Gamer	聞くこと	a: 目的や因果関係を表す定型用法の意味や働きを理解している。 b: 自らに関わりのある社会的な話題（社会福祉・テクノロジー）についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 自らに関わりのある社会的な話題（社会福祉・テクノロジー）についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞への理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 自らに関わりのある社会的な話題（社会福祉・テクノロジー）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 自らに関わりのある社会的な話題（社会福祉・テクノロジー）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 日常的な話題（活躍する人物等）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題（活躍する人物等）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 分詞構文や仮定法の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題（活躍する人物等）について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（活躍する人物等）について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Doctors Alone Cannot Do It	聞くこと	a: 社会的な話題（国際協力、歴史上の出来事等）について話された説明の内容を捉える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（国際協力、歴史上の出来事等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（国際協力、歴史上の出来事等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）

	Lesson 10 Friendship over Time	読むこと	a: 助動詞を含む受動態の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（国際協力、歴史上の出来事等）について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（国際協力、歴史上の出来事等）について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的な話題（社会に提案できるような発明・発想等）について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題（社会に提案できるような発明・発想等）について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（社会に提案できるような発明・発想等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（社会に提案できるような発明・発想等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度